



## 【社会】

＜勉強すること＞「スーパーマーケットの売り場」  
「スーパーマーケットではたらく人」

◆スーパーマーケットの売り場やスーパーマーケットではたらく人について、教科書76～79 ページや地図帳、学校で使っているしりょうなどをさんこうに、ノートやとりくみシートにまとめましょう。

(1) おそうざい売り場のことについて調べました。下の（ ）に正しいものには○、まちがっているものには×を書こう。

（ ） いろいろなしゅるいがあり、お客さんがえらんで買える。

（ ） 開店に合わせて、まとめてたくさんつくる。

（ ） 1日に何回かに分けてつくる。

(2) やさいやくだものは、1こだけではなく、半分や4分の1サイズなどいろいろな大きさに切ったものも売っています。それはどうしてかな。理由を書いてみよう。

(3) スーパーマーケットではたらく人は、どのようなことをしているのかな。（ ）に入ることばを入れよう。

- ・売り場に足りなくなったものがあつたらきかいで（ ）したり、（ ）から品物を持ってきてなべたりします。
- ・よく売れるものや、ちらしでしようかいしたものは、お客さんの（ ）場所におくようにします。
- ・スーパーマーケットでは、買う人の（ ）をかなえて、お客さんに来てもらうためのくふうをしています。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

・例えば、「キャベツがいろいろな売り方をしているけど、どんなよさがあるのかな。」「半玉はどんな人が買うのかな。」などと子どもに質問して、スーパーマーケットの様々な販売の工夫が買い手にとってどのようなよさがあるのかを考えることを促すことで、消費者のニーズに応えるという販売の工夫について理解することができます。